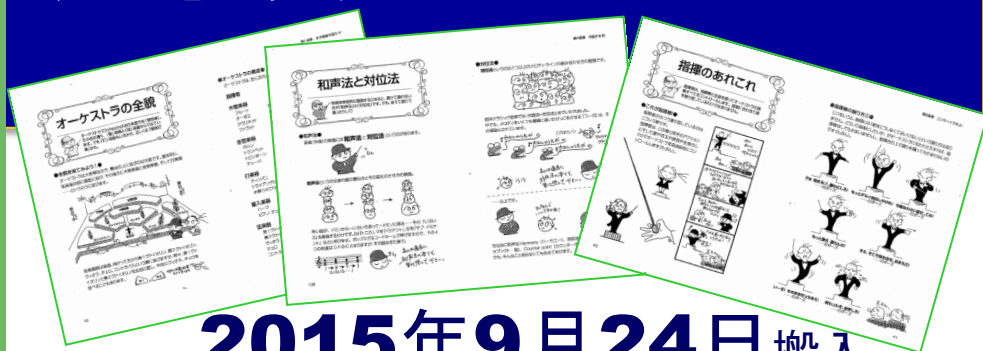


吉松隆の 図解クラシック音楽 大事典

吉松 隆(イラスト・文)



2015年9月24日 搬入

● 本体価格: 1,200円(税別) ● 体裁: A5判 / 216頁 / 並製 ● ISBNコード: 978-4-05-800551-4

**あの二人が再び!!
とっておきの音楽バイブル
勝手に復刻!!**



2004年の発刊から大好評を博し重版を重ねた、『図解クラシック音楽大事典』の改訂復刻版。

作曲家ならではの視点からみた音楽にまつわるあれこれを、前作同様、ユニークなキャラクターたちがガイド役となって解説します!

復刻にあたり、2005年発刊の同シリーズ『吉松隆の空耳! クラシック名曲ガイド』の一部を合本。クラシック音楽全体を俯瞰できる1冊となりました!

吉松 隆 (作曲家) 少年時代は手塚治虫のような漫画家か、お茶の水博士のような科学者になろうと思っていたが、中学3年の時に突然クラシック音楽に目覚め、慶應義塾大学工学部を中退後、一時松村禎三に師事したほかはロックやジャズのグループに参加しながら独学で作曲を学ぶ。1981年に「朱鷺によせる哀歌」でデビュー。以後、現代のクラシック系音楽創作界(いわゆる「現代音楽」)の非音楽的な傾向に異を唱え、調性やメロディを全面的に復活させた独自の路線を貫き、作曲活動を展開する。作品は、交響曲6曲や協奏曲10曲をはじめとするオーケストラ作品を中心に、〈鳥のシリーズ〉などの室内楽作品、〈プレイアデス舞曲集〉などのピアノ作品のほか、ギター作品、邦楽作品、舞台作品など多数。2012年、NHK大河ドラマ「平清盛」の音楽を担当。評論・エッセイなどの執筆活動のほか、FM音楽番組「ブラボー!オーケストラ」の解説、イラストレーターとしても活動。

【内容】

- **序 章** クラシック音楽って何?
- **第1楽章** まず楽器を知ろう!
- **第2楽章** コンサートですよ!
- **第3楽章** 楽典なんか怖くない!
- **第4楽章** 作曲するぞ!
- **第5楽章** 音楽史のお散歩
- アンコール** クラシック究極のお勧めは?
- おまけ** 基礎知識いろいろ

**既シリーズ「空耳!」
の一部を合体!**

**イラストが進化!
大幅入れ替え**

**書き下ろしも少々
...ですが追加**